

コード	401030202
記入日	H26.2.3

新規事業評価表【事前評価】

課コード	116
課名	水産課
課長名	石司 泰栄
担当者	瀧口 友司

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	新上五島町養殖クロマグロ赤潮被害緊急対策事業	事業種類	単年度事業		
		事業期間	平成 25 年度	～	平成 25 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	401	施策名称	水産業の振興	項コード	3
基本事業コード	40103	基本事業名称	水産業基盤整備の推進	目コード	2
事務事業コード	4010302	事務事業名称	町単独事業費（水産振興）	細目コード	845
関連計画		法令・条例規則等	新上五島町養殖クロマグロ赤潮被害緊急対策事業費補助金交付要綱（新規）		

計画（PLAN）

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) 漁業協同組合・漁業者 (対象2)	(対象指標1) 1組合 (対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
・赤潮により被害を受けた養殖クロマグロについて、共済の対象とならない中間魚（1年魚）を新たに購入しようとする養殖業者を管轄する漁業協同組合に対し、中間魚の購入費及び運搬費その他の事業に必要な経費について、助成するものである。 →補助率：補助対象経費の3分の1以内	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 補助金交付件数	1件	赤潮被害 (管轄する漁協)	平成25年度
	②			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
・赤潮により被害を受けた養殖業者を管轄する漁業協同組合に対し、事業継続に必要な中間魚を購入する費用、運搬費その他を助成し、養殖魚種の主力となりつつあるクロマグロ養殖業の育成を図ることを目的としている。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 養殖業の育成及び経営再建	-	-	平成25年度
	②			

実施（DO）

	単位	全体計画	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度以降
		H 25 ～ H 25							
活動指標	① 件	1	1						
	②								
成果指標	①								
	②								
総事業費 C (A+B)	千円	2,033	2,033						
直接事業費 A	千円	1,333	1,333						
人件費 B	千円	700	700						
内 訳	従事職員数	人	0.1						
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円							
一般財源	千円	2,033	2,033						

評価 (CHECK)

評価項目	内 容
・事業の緊急性・必要性はありますか。	今年度活け込みした中間魚（1年魚）は3年後に出荷を迎える稚魚となるが、今年度活け込みしたこの中間魚の大半が、赤潮により死滅してしまった場合、その後の事業継続が困難となる。このため、中間魚の購入費や運搬費を助成することにより、事業継続の支援を行なう必要がある。
・事業の対象・目的は適切ですか。	今年度活け込みした中間魚の大半を失ってしまうと、3年後の出荷対象魚が無くなり、養殖事業継続が困難となるため、中間魚の入手は事業継続に不可欠であり、そのための助成が必要である。
・町が税金を投入して行う必要がありますか。	魚類養殖は、本町の基幹産業である水産業における主力となる漁業種類の1つである。ブリ類に次ぐ養殖魚種となりつつあるクロマグロ養殖の定着を図る必要がある。
・事業を行わない場合の影響はありますか。	赤潮により中間魚のほか、出荷対象魚も被害を受けて多額の被害が発生したため、事業継続に大きな影響がでる。
・事業費を削減できませんか。（費用対効果）	共済の対象とならない中間魚（1年魚）のみを対象とした。
・受益者負担は適正ですか。	事業費の3分の1を助成するものである。
・類似事業との整理統合はできませんか。	長崎県養殖魚赤潮被害緊急対策事業制度においては、クロマグロは助成の対象となっておらず、現時点では、同要綱の制度変更も困難である。

2次評価	魚類養殖は、本町の基幹産業である水産業の主力漁業種類のひとつであり、クロマグロ養殖は、ブリ類に次ぐ養殖魚種となりつつある。赤潮被害を受けた養殖業の支援及びクロマグロ養殖の定着を図るためにも必要と判断する。
-------------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

事業の方向性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>計画どおりに事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実施期間を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を減額して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次		●	●		計画どおりに事業を実施する				事業内容を見直して事業を実施する				実施期間を見直して事業を実施する				事業費を減額して事業を実施する				類似事業と整理統合して実施する	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画どおり実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画を見直して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>当分の間は実施しない</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次					次年度以降に計画どおり実施する				次年度以降に計画を見直して実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する				当分の間は実施しない
	1次	2次	3次																																											
	●	●		計画どおりに事業を実施する																																										
				事業内容を見直して事業を実施する																																										
				実施期間を見直して事業を実施する																																										
				事業費を減額して事業を実施する																																										
			類似事業と整理統合して実施する																																											
1次	2次	3次																																												
			次年度以降に計画どおり実施する																																											
			次年度以降に計画を見直して実施する																																											
			次年度以降に類似事業と整理統合して実施する																																											
			当分の間は実施しない																																											

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。